

一般社団法人 山口県立大学

創刊号

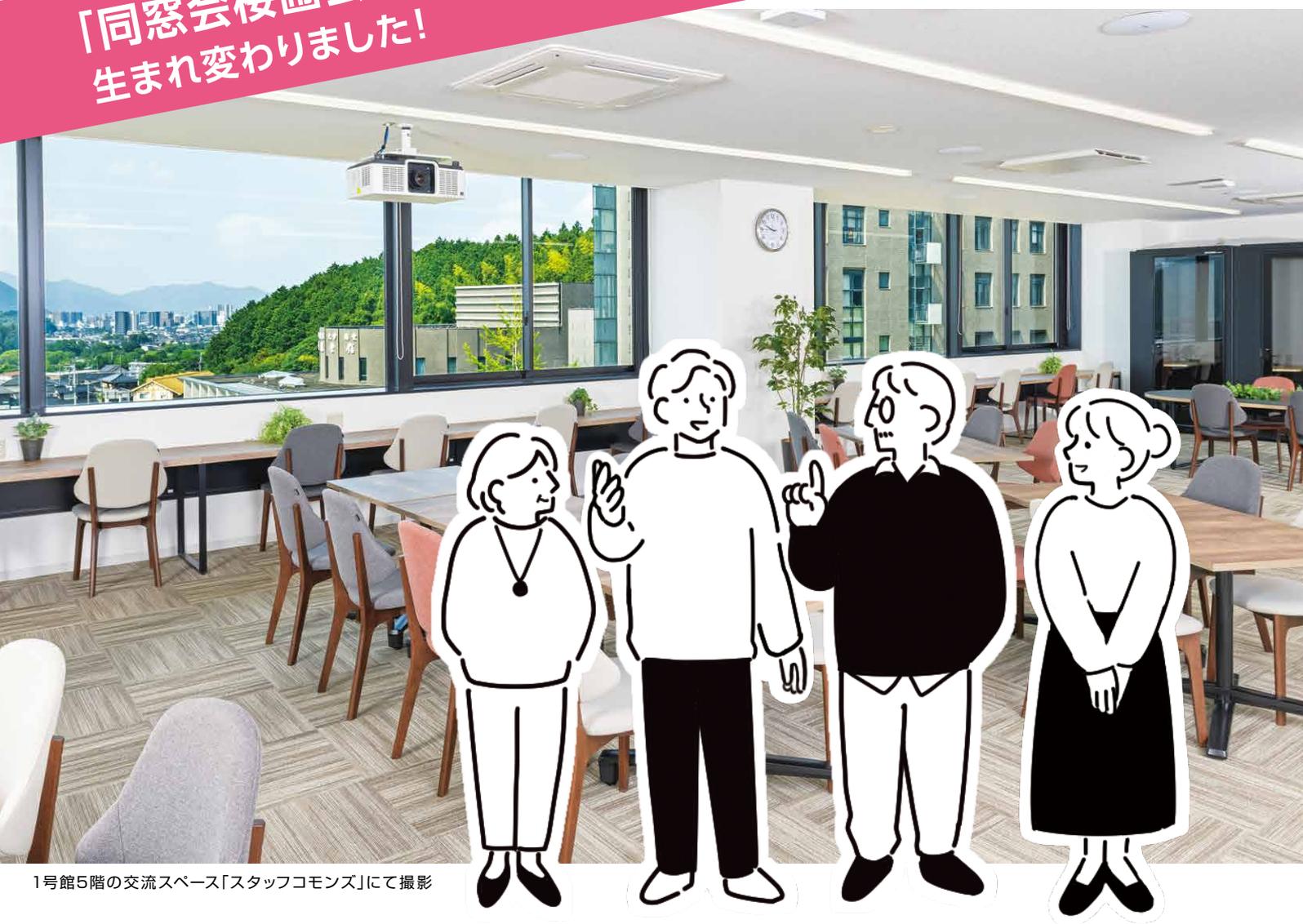
# 桜園校友会 会報

O U H O - K O Y U K A I

VOL. 1

2025(令和7)年9月1日発行

「同窓会桜園会」は「桜園校友会」に  
生まれ変わりました!



1号館5階の交流スペース「スタッフ commons」にて撮影

「今ここにいる<sup>わたし</sup>私」と「もう卒業した<sup>わたし</sup>私」をつなぐ  
桜園校友会!

# 一般社団法人 山口県立大学桜園校友会とは

「桜園校友会」は、山口県立大学の卒業生、在学生、教職員（退職者含む）が組織する会です。卒業生だけの会（同窓会）ではなく、「学校」を「とも（共、友）」にするという意味がこめられています。2024年6月に設立され、2025年4月から本格的に活動を開始した「桜園校友会」は、次の3つを目的としています。

- 会員同士のつながりや親睦を図ること
- 会員の教養を高めあうこと
- 大学の事業を支援して、大学のある地域社会や文化の向上に貢献すること

校友会の基礎となっているのは、卒業生からなる同窓会「桜園会」です。同窓会は2025年3月末日をもって歴史を閉じ、剰余金はすべてこの校友会に寄付されました。同窓会で築かれた歴史や事業もまた、校友会に受け継がれています。

桜園校友会には、卒業生・在学生・教職員からなる理事で構成する理事会や委員会（総務委員会、広報委員会、情報システム・個人情報保護委員会）があります。例えば、

- 大学祭（水無祭や華月祭など）の活動の支援
- サークル活動やキャリア育成に関する活動の支援
- 桜園校友会賞の授与
- 交流プラットフォーム（桜園YPU Connect）の運営
- 大学の入学式、卒業式、経営審議会等への参加

などを通して、大学や会員の活動を応援します。



## 事業

- 会員相互の親睦を図るための事業
- 会員の教養を高める事業
- 山口県立大学を援助するための事業
- 学生への支援事業
- 山口県立大学や支部等との共同事業
- 会員への情報発信と会報発行のための事業
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 第1回山口県立大学桜園校友会の設立総会を開催しました

2025年4月19日（土）に、大学の1号館4階ミーティングルームにて第1回 定時社員総会（設立総会）を開催しました。桜園校友会は2024年の6月20日に一般社団法人として登記し発足していましたが、この設立総会をもって校友会事業が実質的に始まりました。設立総会には、社員（一般会員の中から選出された代議員23名）のうち19名が出席し、事業計画案や予算案などを提案し決定しました。校友会顧問である山口県立大学の岡正朗理事長、田中マキ子学長を迎え、挨拶をいただきました。第1回総会に相応しい厳粛さと華やいだ雰囲気の中でのスタートとなりました。



設立総会の様子

## 「桜園校友会賞」のご案内

校友会では、会員を対象に、地域社会の振興と文化の向上に関する様々な分野において顕著な貢献が認められたり、期待されたりする活動に対して、「桜園功労賞」「桜園奨励賞」「桜園学生賞」を授与します。募集期間は6月1日から8月31日まで。これまでは同窓会として賞を授与していましたが、今年からは校友会に引き継がれています。今年度の応募に加え、次年度の応募などに向けてもぜひご活用ください。詳しくは校友会のウェブサイトをご覧ください。



同窓会時代の大学との合同授賞式風景

## 一般社団法人「山口県立大学桜園校友会」 本格始動へ

一般社団法人山口県立大学桜園校友会  
理事長 相本 艶子



人口減少社会の深刻化やデジタル社会への対応が加速化する中、「校友会」は、卒業生・在学生、そして教職員の方々が一丸となって、令和の新時代に相応しい知と絆を繋ぐ活動や情報を発信していきます。校友会の前身「山口県立大学同窓会桜園会」の事業でもあった、会報発行・桜園会賞・在学生への支援・大学や支部活動への応援等々の活動は引き続き実施します。

新しい取り組みとして、山口県立大学を舞台に「校友会設立記念交流会」を「キャンパスライフを楽しもう」をテーマに今秋（10月4日、土）に開催します。また、スマー

トフォンから様々な情報収集や交流、ネットワークづくりに参加出来る登録会員限定の交流プラットフォームサイト「桜園YPU Connect」を立ち上げています。若き後輩たちの牽引力で、新しい活動、多様なネットワークが生まれ、組織の活性化に繋がることを期待しています。新時代を見据えた様々な魅力ある活動を、しっかり継続出来る体制を整え、卒業生、在学生、教職員の方々と一緒に素晴らしい組織に育てたいと考えています。校友会の未来づくりは、みなさまの積極的な参画がキーワードとなります。重ねてよろしくお願い申し上げます。

## 山口県立大学桜園校友会の発足に当たって

公立大学法人山口県立大学  
理事長 岡 正朗（桜園校友会顧問）



2025年に山口県立大学同窓会桜園会が発展的に解消し、新たに「一般社団法人山口県立大学桜園校友会」が発足しました。校友会とは、一般的な意味で「その学校の卒業生を中心に組織されるネットワーク」を指しますが、本校友会はその発展形と言えます。今回の改組は同窓会を強化することが目的であり、①教職員が正会員になる、②学生も正会員となる、③同窓会を法人化する、④

会員間の交流を活性化する校友会プラットフォームを構築する、が主な改正点です。卒業生と大学生・教職員が縦と横の糸となり、学生を含めた本学並びに地域の発展に寄与する組織に更に発展することを期待しています。

桜園校友会では、教職員のみなさんに、卒業生とのステキな関係を結ぶ、あなたの席が用意されています。是非、会員となって校友会の活動にご協力ください。

## 山口県立大学桜園校友会を通じた ネットワークの広がり

公立大学法人山口県立大学  
副理事長兼学長 田中 マキ子（桜園校友会顧問）



開学から84年を経る歴史と伝統に裏打ちされた本学ですが、本学を卒業されました方々で構成する学友の会から、本学の更なる発展に貢献するための組織、桜園校友会へと生まれ変わりました。先輩後輩の会の時代であっても、大変手厚くサポートをしてくださっていた事は、数々の思い出と共に多くの方々の胸深くに宿っております。これからは、在籍する学生さん、教職員、そして卒業生のみ

なさま方と三つ巴となって、それぞれの立場から本学の発展を検討する事ができ、一層厚みを増した活動と共に深い関係性を作り上げていけると確信いたします。

人数は元より“今”を生きる学生さんの意見や活動は、校友会を牽引する重要な要素です。多くの学生さんが校友会に加入され、卒業生のみなさんや教職員と共に山口県立大学の新たな歴史を紡いでいきましょう。

## 2025年度の活動

# 桜圃校友会のウェブサイトの新設しました

卒業生・在学生・教職員がウェブ上で集う場が新たにできました。ウェブサイトを通して、校友会から設立記念交流会のお知らせや、学生からの大学祭情報、大学からのイベントの開催案内等、様々な情報をみなさまのもとにお届けします。

また、会員交流プラットフォームサイト「桜圃YPU Connect」への窓口も設けています。校友会の活動報告や会報のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひアクセスしてみてください。



## つながりを、もっと深く。 交流プラットフォームサイト 桜圃YPU Connect を始めました!

校友会の会員同士の新たなつながりの場が誕生しました！校友会の会員がネットワークを広げたり会員同士のコミュニケーションを深めたりできるように、また、大学や校友会とのつながりをより強く感じることができるよう、会員限定の交流プラットフォームサイト「桜圃YPU Connect」を立ち上げました。

「桜圃YPU Connect」に登録すると、校友会や大学からのお知らせを受けとったり、支部やサークル、学科ごとのコミュニティ(グループ)での交流を深めたり、懐かしい友人や先生にメッセージを送ったりすることができます。卒業生の活躍や大学の近況に加え、在学生の学びや活動の様子、支部の活動報告など、さまざまな情報をお届けしていく予定です。

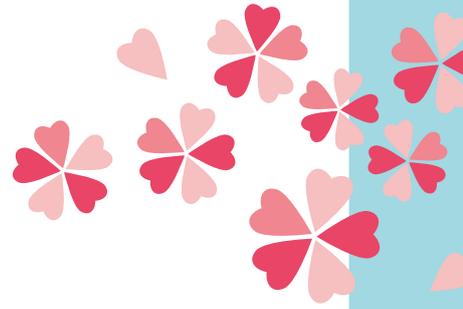
校友会のネットワークは、多くの会員のみなさまのご参加によって広がります。懐かしい仲間や恩師との再会、新たな交流、大学や校友会のイベントへの参加、学生活動を応援するなどの機会に出会うことができます。

ぜひ、新しい交流の場「桜圃YPU Connect」に登録してください。つながりを深め、交流を楽しみましょう!

■登録・アクセスは校友会ウェブサイトから

桜圃YPU Connect  
交流プラットフォームサイト





## 桜園校友会設立記念交流会の開催(ご案内)

来る10月4日(土)10時から山口県立大学厚生棟において、桜園校友会設立を記念した交流会を開催します。卒業生、在學生、教職員が集い、交流を深める会にしたいと思います。

今回は「みんなでキャンパスライフを楽しもう」のテーマのもと、卒業生には「学生に戻ったような気持ち」を味わってもらい、また在學生や現在の大学の姿にふれ、これからの交流や支援のきっかけにもなればと思います。

当日は学生と教員による「学科・研究科の楽しい紹介リレートーク」や「学生のサークル活動の発表」もあります。Giving Campaign(ギビングキャンペーン)の説明もあります。大学には素敵な学生食堂があり、「同窓会桜園会」が学生支援として寄贈したトレイも使われています。お昼には学食ランチを楽しみましょう。午後からは会員限定の交流プラットフォーム「桜園YPU Connect」に登録し、実際にどんなことが出来るか体験してみませんか。スマホ操作が少し苦手という方も、学生のサポートがあるので安心です。最後はお楽しみのじゃんけん大会です。

秋の一日、素敵な時間になることを願っています。たくさんの方々の参加をお待ちしています。



交流会のイメージ(2025年3月、同窓会桜園会の解散総会にて撮影)

## Giving Campaign (ギビングキャンペーン)のご案内 ～学生の活動を応援してください～

山口県立大学では、昨年度に引き続き、10月10日(金)からの10日間、在學生の課外活動を応援するオンラインチャリティイベント「ギビングキャンペーン」を開催します。ギビングキャンペーンとは、2021年から全国で開催されている日本最大級の「学生による」資金調達イベントです。

このキャンペーンへの参加方法は秋頃に大学から案内されるURLにアクセスして、登録されている学生団体の中から応援したい活動に投票いただくだけです。大学からのお知らせは、校友会ウェブサイトや交流プラットフォーム「桜園YPU Connect」でお届けします。キャンペーン終了後には、みなさまからの投票数に応じて、パートナー企業から学生団体に活動支援金が寄付される仕組みとなっています。

本学の昨年度の得票数は、公立大学中で全国3位という大健闘の結果でした。今年は、本学の在學生の活動への応援数をさらに伸ばしていければと願っています。ぜひ、多くの方々からの投票をお願いします。



**山口県立大学・学生団体を  
応援するチャリティイベント!**

投票期間 **10/10** 日 ~ **10/19** 日

応援の方法

応援したい  
学生団体を  
一つ選ぶ

応援に必要な  
情報を入力

**投票!**

●主催：山口県立大学  
 ●後援：一般社団法人桜園校友会  
 ●運営：株式会社Alumniote(アルムノート)  
 ●参加対象：卒業生、在學生、保護者、教職員等々でも参加OK

## 校友会入会記念のタンブラー

3学部6学科・大学院2研究科・別科助産の在学生全員に贈呈しました



校友会への入会にあたり、新入生(1年生)には4月2日(水)に開催された入学式後の企業・団体ブースで、タンブラーを手渡しました。また、2年生以上の学生には4月8日(火)に開かれた各学科・研究科・別科等のオリエンテーションにおいて、先生方から渡していただきました。タンブラーを入れた箱には、校友会の説明も入れています。

西田光一・国際文化学部長、藤田久美・社会福祉学部長、徳田和央・看護栄養学部長兼別科助産長、鈴木隆泰・国際文化学研究科長、曾根文夫・健康福祉学研究科長のご協力、各事務部署のご支援に御礼申し上げます。

国際文化学部 国際文化学科

学科長 岩中 貴裕

校友会のスタート、おめでとうございます！ 在学生・教職員と卒業生みなさんがつながり、学生時代の思い出や近況を語り合える場ができたことを、とても嬉しく思います。大学での学びが、卒業後の活動にどう活かされているのかを知ることは、教員にとっても大きな励みになります。校友会が、世代や分野を越えた交流の場として広がっていくことを楽しみにしています。

国際文化学部 文化創造学科

学科長 山口 光

桜園校友会の発足、誠におめでとうございます。桜園校友会は、これまでの山口県立大学同窓会「桜園会」の伝統を引き継ぎながら、在学生や教職員も含めた新たな時代に向けて活動を推進するものと存じます。文化創造学科も新体制となり、より一層の地域活動が求められています。ともに大学や地域社会の進展と文化の向上に貢献できれば幸いです。

国際文化学部 情報社会学科

学科長 井竿 富雄

桜園校友会の発足を祝賀し、ご挨拶申し上げます。桜園校友会は、輝かしい歴史と伝統を有する山口県立大学同窓会であった「桜園会」の発展形として、在学生や教職員なども入れた形で新しく発足されました。私たち情報社会学科も、桜園校友会と同じ時期に設立準備を行い、この4月に初めての新生を迎えることができました。ともに、これからより高い未来へ向けた歩みを続けていきたいと考えています。

社会福祉学部 社会福祉学科

学科長 水藤 昌彦

桜園校友会のご発足、誠におめでとうございます。新たな校友会の誕生は、本学科の卒業生同士にとっても世代を超えてつながり、学びや経験を分かち合う貴重な機会となることと思います。社会福祉の現場で活躍する多くの卒業生が、ここで再びつながり、在学生や教職員ともお互いに刺激を受け合いながら、さらなる成長につながる場となることを心より願っております。今後のご発展をお祈り申し上げます。

看護栄養学部 看護学科

学科長 田中 周平

桜園校友会の新たなスタートを心よりお祝い申し上げます。看護学科として、卒業生や在学生のつながりが互いの成長や看護の質向上に寄与すると確信しています。今後、校友会が多様な交流や情報発信の場となり、地域医療や社会に貢献するネットワークへ発展することを期待しています。引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。

看護栄養学部 栄養学科

学科長 白野 容子

このたび、同窓会である桜園会の発展的な再編として桜園校友会が設立される運びとなりましたこと、心よりお喜び申し上げます。卒業生、在学生、そして教職員の世代を超えてつながる絆が、山口県立大学の未来を明るく照らす大きな力となることを願っています。

大学院長（国際文化学研究科・健康福祉学研究科）

曾根 文夫

今年は大学院が設置されてから27年目を迎えます。論文作成に苦戦したのも遠い思い出になりつつある修了生もおられるかもしれませんが、学問に真摯に向きあった時間が確かにあったことを忘れないでください。生きる道はそれぞれですが、みなさまの未来に幸多きことを願っています。



入学式後のブースで新入生に手渡されたタンブラー



校友会からの優勝カップ

## 水無月祭(6月)のお礼

大学祭(水無月祭) 実行委員長 中村 奈都美

こんにちは、国際文化学科3年の中村奈都美です。6月7日(土)に開催した水無月祭の午前の部では、運動場において、6学科の1年生による体育祭を実施しました。毎年恒例の騎馬戦では、今年初めて男子騎馬戦を実現することができ、大きな盛り上がりを見せました。校友会のご協力により、優勝学科には優勝カップとお菓子がたくさん詰まった副賞が贈られました。午後からは講堂(桜園会館)を中心拠点として展開される文化祭です。模擬店の出店数も例年以上に多く、ステージイベントやさまざまな発表も大いに盛り上がりました。来場者数は過去最多を記録し、多くの方から嬉しいお声をいただきました。

水無月祭を成功させることができたのは、学生のみなさん、教職員の方々、卒業生のみなさま、来場してくれた保護者の方々、地域のみなさまなど、多くの方々がご協力くださったおかげです。本当にありがとうございました。

## 華月祭(11月)のご案内

大学祭(華月祭) 実行委員長 上田 佑羽



こんにちは、国際文化学科2年の上田佑羽です。今年も11月1日(土)・2日(日)の2日間にわたり、華月祭を開催いたします。現在、来場者のみなさまに楽しんでいただけるようにと、委員一同でイベントの準備を進めております。山口県立大学はこれまで同窓会とのつながりを大切にまいりました。今後は、新しい校友会との連携を継続していきます。今年の華月祭においても、景品の提供などさまざまな形でご協力いただく予定です。

昨年度から華月祭と同じ日に大学主催の保護者懇談会が開催されていることから、保護者の来場数も増えました。今年も、学生、保護者、教職員、卒業生、小中高校生や地域の方々など、多くのご来場を心よりお待ちしております。



講堂(桜園会館)前で

## 学生活動への応援に感謝します!

サークル連合会会長 水口 和音

卒業生のみなさま、はじめまして。国際文化学科4年の水口和音です。この紙面をお借りして、学生の活動をいつも応援して下さることに感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

昨年度は特に、山口県立大学の学生たちが「Giving Campaign(ギビングキャンペーン)」というオンラインチャリティイベントに参加し、多くのご支援と投票をいただきました。その結果、3,763票が集まり、学内で得票数第1位のサークルが「全国31位」(約2,000団体中、公立大学中では3位)に入るという快挙をとげて注目を集めました。今年も参加しますので、ぜひ卒業生のみなさまにも所属していた懐かしいサークルや、新しいけど気になるサークルなどを見つけて、投票で応援いただけたら嬉しいです。

在学生や教職員の方々も、ぜひ応援よろしくお願いします!



いろいろなサークルがあります!

## 支部だより

桜園校友会の支部は県外に3か所(広島支部、福岡支部、佐賀支部)、県内に8か所(岩国支部、徳山支部、防府支部、山口支部、萩支部、長門支部、小野田支部、下関支部)あります。今回は2つの支部から「支部だより」をいただきました。

### 大学訪問

徳山支部長 藤井由美子(1970年国文学科卒業、2016年大学院国際文化学研究科修了)



2025年6月6日(金)、厚生棟の食堂でカフェテリア方式のランチタイムの後、3号館の図書館、2号館の教室を見学。1号館「スタッフcommons」での福田百合子先生との交流会では「源氏物語と郷土」との関わりとして、榎野川を例に「自身と重ねて読むとおもしろい」と伝授、今に親しまれている榎野川にさらに愛着をおぼえました。徳山支部は昨年11月に創立60周年を迎え、今回は「桜園校友会」としての最初の活動をスタートできましたことに、大学関係者の方々、そしてお支えいただいている支部会員のみなさまに心よりお礼と感謝を申し上げます。



新しい1号館前での集合写真

### 総会・研修会・支部だよりでつながる

山口支部長 村岡真弓(1982年児童文化学科卒業)



山口支部では、毎年春に総会、秋に研修会、年度末に支部だよりを発行しています。今年の総会では、県の無形文化財技術保持者であり、山口県立大学大学院国際文化学研究科を修了された米本太郎氏のご講演で、山口鷺流狂言について楽しく学ぶことができました。昨年の研修旅行では満員のバスで小倉に行き、いろいろな卒業年の方々と和気あいあいと交流を深めることができました。今年11月に開催予定の研修会では防災講座で災害時の食事について、実習も含めながら実践に役立つ研修をする予定です。



実演も交えた講演会

## 卒業生からのメッセージ



津村 真衣 (2021年国際文化学部文化創造学科卒業  
2023年大学院国際文化学研究科修了)

山口県の伝統工芸である大内塗に従事し、技術習得や地域交流を通じて、大内塗を知るきっかけづくりに取り組んでいます。漆の魅力に惹かれてからは、知るほど奥深く、発見の連続です。自分自身が感じた魅力を素直に伝えることで、少しずつですが確かに人の心に届いている実感があります。にっこりと微笑む大内人形は、円満を願って作られており、ほっと和んでいただけたら幸いです。これからも先人を敬い、自分なりの提案を通して大内塗の魅力を伝えていきます。

## 編集後記

広報委員会は、校友会の会報作成やウェブサイト運営などを通して会の活動を広報します。今年度は8名の委員が、創刊号の発行やウェブサイト構築などを行っています。委員の構成は、在学生から中村奈都美・水口和音、教職員から岩野雅子・高夫佳奈、卒業生から松本直江・村岡真弓・安光裕子・吉富郁子となっています。



第1回広報委員会

支部の解散に伴い、寄附金をいただきました。長い間ご支援ご協力ありがとうございました。

**宇部支部 426,781円**

同窓会時代にいただいた寄付金は同窓会報(2025年2月発行)に記載しました。

お問い合わせ

一般社団法人山口県立大学桜園校友会事務局

〒753-0021 山口県山口市桜島6-2-1 山口県立大学内 1号館5階 TEL・FAX:083-925-7485

E-mail:info@ouhokoyukai.or.jp